

令和7年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル

【教育目的】

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

【到達目標】

- ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
- 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
- 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

教科目	教科目のねらい	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅰ	1. 社会保障制度、保健医療福祉制度を理解する。 2. 地域包括ケアシステムの構築・推進に対応するための看護職の役割を理解する。 3. 看護に関連する法律や制度の変化を理解する。	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	(15)
		保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会	6
		ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種を理解	6
			・看護の社会的責務 看護関連法規	3
組織管理論Ⅰ	1. 看護管理のための基本的な概念を理解する。 2. 倫理的ジレンマと意思決定プロセスについて理解する。	組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	(15) 9
		看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援 ・倫理綱領 ・看護業務基準	6
人材管理Ⅰ	1. 看護職の労働条件、労働環境を理解する。 2. 看護チームにおけるリーダーの役割、医療チームにおける看護の役割を理解し、連携・協働のあり方を学ぶ。 3. 人材育成のための基本的な概念を学び、教育的役割を理解する。	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態 ・勤務体制 ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	(30) 6
		看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	12
		人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法	12
資源管理Ⅰ	1. 医療経済の構造・現状について学び、所属施設の経営について意識することができる。 2. 情報の概念と特徴を理解し、倫理的な取り扱いを学ぶ。	経営資源と管理の基礎知識	・診療報酬制度の理解 ・経営指針の理解 ・看護活動の経済的効果 ・介護報酬制度の理解 ・介護の視点から見た経営指針、看護活動の経済的効果	(15) 9
		看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）	6
質管理Ⅰ	1. 看護サービスの基本的概念を理解する。 2. 安全を保障しながらより質の高い看護サービスを提供する方法を理解する。	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念	(15) 6
			・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理 ・看護サービスと記録	9
統合演習Ⅰ	1. 教科目で学習した内容を踏まえ、自分自身の課題を明確にし、課題解決のための対応策を立案する。	自己課題実践計画書作成演習	<演習目的> ・自部署や自己の問題について課題を明確にし、所属部署の状況・自己の立ち位置に見合った対応策を立案する。	(21) 3h × 7回
その他	1. 情報収集能力と文章表現力を高める。		・文献検索・収集 ・レポートの書き方	3